

茶の花かわら版

特別養護老人ホーム・ショートステイ むさしの園 広報紙
平成20年 3月発行 第35号



ごあいさつ



日増しに暖かさを感じる今日この頃ですが、まだまだ寒い日が続きますね。しかし、むさしの園では風邪の影響もなく、入居者の皆様は元気に過ごしておられます。暖い春の陽射しを浴びに外出できることを、心待ちにしておられるご様子です。また、入居者の方々とご一緒に満開の桜を満面の笑顔で見るのを、職員一同も楽しみにしております。

行事報告:「新年会・もちつき」



1月9日、りんごチームで「新年会」が開かれ、当施設の中庭で大きな掛け声と共にもちつきが始まりました。皆様、陽気で和気あいあいの雰囲気で行われ、ついたお餅を美味しく召し上がっておられました。「美味しいね。」「たくさん頂戴。」との声も多く聞かれ、皆様とても楽しそうでした。本年も宜しくお願いたします。



おいしいお餅をつきましょう!



きれいにこねあがりましたね!



美味しいですよ! おひとついかが

「三味線演奏会」

2月6日、テイサービスフロアに宇井さんご夫妻をお招きし、三味線・歌の演奏会を開きました。今回は特養・テイのご入居者合同の観賞となり、真剣に聴かれる様子や、音楽に合わせて歌を唄ったりリズムを取ったりと、たくさんの笑顔が見られ、「なつかしいね。」「良かったよ!」と多くの声があがりました。

また演奏会を開きたいと思いますので、楽しみにしてください。



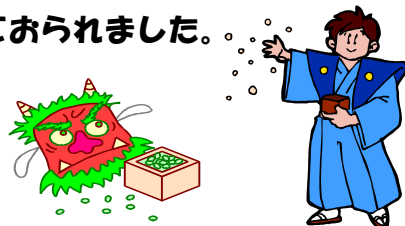
素敵な三味線と歌をありがとうございました。

「節分」

2月3日は節分の日です。「節分」は本来、季節の移り変わる時の意味で、立春・立夏・立秋・立冬の前日を指していました。特に立春が1年の初めと考えられたことから、「節分」といえば春の節分を指すようになりました。立春を新年と考えれば、節分は大晦日にあたり、前年の邪気を祓うという意味をこめて行われていたわけで、その一つが「豆まき」です。

ということで、今年もにぎやかに節分を行いました。皆さん鬼をめがけて豆をたくさんまいておられました。

鬼はちょっと痛そうですが、これで「福は内!鬼は外」ですね。豆まきの後は食べて頂き、今年の健康と幸せを願いながら豆を噛み締めておられました。



うお〜、鬼がでたぞ!

次回予告

次の「茶の花かわら版第36号」では、むさしの園大型イベントの1つ春の遠足とマグロの解体ショーをご報告します。暖い陽射しを浴びてお弁当を食べられる様子や、新鮮なマグロをおいしそうに頬ばる様子を、楽しみにしてください!

